

2019 ニセコクラシック特別規則

Ver.2019/6/17

1. 主催者

2019 ニセコクラシックは、国際自転車競技連合(UCI)の規制の下に UCI グランfondワールドシリーズ(UGFWS)のラウンドとして、一般社団法人北海道イベントにより主催され、公益財団法人日本自転車競技連盟により競技を主管される。当大会は2019年7月6日に個人タイムトライアルを行い、7月7日にロードレースを行う。さらにサポートイベントとして、HCF 2019 個人タイムトライアル大会を2019年7月6日に、HCF 2019 ロードレース大会を2019年7月7日にUGFWSと並行して行う。

2. 大会の形式・UGFWS 大会(UCI 日程登録)

2019 ニセコクラシックのUGFWS(UCI Grand Fond World Series)競技日程に登録されている部門には、UCI加盟国内連盟の登録競技者および臨時登録者が参加できる。年齢カテゴリは、各暦年中に達する年齢で区分する。

この部門の成績は、UCI グランfond世界選手権大会出場資格付与の対象となる。

なお、UGFWSのランキングポイントの他に、ロードレースにはHCF・A(150P)クラスとしてのポイント、タイムトライアルにはD(80P)クラスとしてのポイントも与えられる。

UGFWSとして開催される年齢・距離カテゴリは、下記の通り:

【男子ロードレース】

19~34 歳・140 km ロードレース
35~39 歳・140 km ロードレース
40~44 歳・140 km ロードレース
45~49 歳・140 km ロードレース
50~54 歳・70 km ロードレース
55~59 歳・70 km ロードレース
60~64 歳・70 km ロードレース
65~69 歳・70 km ロードレース
70 歳以上・70 km ロードレース

【男子タイムトライアル】

19~34 歳・13.8 km タイムトライアル
35~39 歳・13.8 km タイムトライアル
40~44 歳・13.8 km タイムトライアル
45~49 歳・13.8 km タイムトライアル
50~54 歳・13.8 km タイムトライアル
55~59 歳・13.8 km タイムトライアル
60~64 歳・13.8 km タイムトライアル
65~69 歳・13.8 km タイムトライアル
70 歳以上・13.8 km タイムトライアル

【女子ロードレース】

19~34 歳・70 km ロードレース
35~39 歳・70 km ロードレース
40~44 歳・70 km ロードレース
45~49 歳・70 km ロードレース
50~54 歳・70 km ロードレース
55~59 歳・70 km ロードレース
60~64 歳・70 km ロードレース

【女子タイムトライアル】

19~34 歳・13.8 km タイムトライアル
35~39 歳・13.8 km タイムトライアル
40~44 歳・13.8 km タイムトライアル
45~49 歳・13.8 km タイムトライアル
50~54 歳・13.8 km タイムトライアル
55~59 歳・13.8 km タイムトライアル
60~64 歳・13.8 km タイムトライアル

65~69 歳・70 km ロードレース

65~69 歳・13.8 km タイムトライアル

70 歳以上・70 km ロードレース

70 歳以上・13.8 km タイムトライアル

3. 大会の形式・HCF 大会(非 UCI 大会)

2019 ニセコクラシックの HCF (Hokkaido Cycling Federation)部門には、UCI 加盟国内連盟の登録競技者および臨時登録者が参加できる。年齢カテゴリは、各暦年中に達する年齢で区分する。

UCI グランfond世界選手権大会出場資格付与の対象とはならない。

ロードレースには HCF・A(150P)クラスとしてのポイント、タイムトライアルには D(80P)クラスとしてのポイントも与えられる。

HCF 大会として開催される年齢・距離カテゴリは、下記の通り:

【男子ロードレース】

【男子タイムトライアル】

19~39 歳・70 km ロードレース

16 歳以上/高校生・13.8 km タイムトライアル

40~49 歳・70 km ロードレース

50 歳以上・140 km ロードレース

16 歳以上/高校生・140 km ロードレース

16 歳以上/高校生・70 km ロードレース

【女子ロードレース】

【女子タイムトライアル】

19 歳以上・140 km ロードレース

16 歳以上/高校生・13.8 km タイムトライアル

4. 使用機材

ロードレースとタイムトライアルの両競技に使用する器材(特に車輪)は UCI, JCF の競技規則に従ったものとする。ロードレースに使用する自転車は下記機材の使用はできない:タイムトライアル・バー, ディスクホイール, タイムトライアル専用フレーム。重量が 6.8kg より軽い自転車の使用は失格とする。タイムトライアルレースのみタイムトライアルバイクの使用および、タイムトライアル・バー等の補助ハンドル、ディスクホイールの装備を可とする。

競技者は、その所属する国の公認ヘルメットを着用しなければならない。

5. 大会競技本部

大会本部は下記の場所に、2019 年 7 月 6 日(土)と 7 月 7 日(日)の 05:00 から 18:00 まで開設される:

【ニセコグラン・ヒラフ】スタート/フィニッシュ地点

6. 受付

参加選手は、ニセコグラン・ヒラフ・ドットベースにてライセンスコントロールを受け、ボディナンバー・フレームプレート・トランスポンダを受け取らなければならない。

※7 月 5 日(金)12:00~16:00 ※7 月 6 日(土)09:00~15:00

なお、ライセンスコントロールは競技ライセンス保持者と臨時登録者の窓口をそれぞれ分けて行う。

ライセンスコントロール後、コミセールパネル出席の下で開催されるライダーズミーティングへ出席し説明を受けなければならない。

※7月6日(土)16:00～16:30

7. タイムトライアルの選手招集・自転車検査・スタート

タイムトライアルにおいて競技者は、各自のスタート時刻の45分前までに召集エリアに集まり、指示に従って、スタートエリアに移動する。

競技者は各自のスタート時刻15分前までにスタートエリア内にてバイクチェックを受け、スタートエリアより出てはならない。競技者のスタート順およびスタート時間は予め主催者が決定し、各競技者ともに決められたスタート時間より計測を開始する。

競技者は、タイム・キーパー・コミセールの指示によりスタートしなければならない。タイム・キーパーはスタート時刻のカウント・ダウンをし、カウント・ダウンに引き続き競走の計時を開始する。スタートに遅れた競技者については、そのスタート予定時刻より計時開始する。

8. ロードレースの選手招集・出走登録・スタート

ロードレースにおいて、140kmコース・70kmコースともに、参加選手はそれぞれの会場内に設置された、サインシートへ選手本人が直接署名し出走意思を確認する。その後指示に従いスタート地点へ移動する。

スタートは200人を目途とするグループによるウェーブスタート方式で行う。スタートから一定距離にある0km地点までに各ウェーブを一団にまとめ、その後正式スタートし、計時を行う。

9. 共通機材支援

ニュートラルサービス(共通機材サービス)競技上の支援は、アメアスポーツジャパン(マビック)およびシマノにより行われ、ニュートラルモト6台およびニュートラルカー4台を用意する。フリーホイール・ギアカセットはカンパニョーロおよびシマノ、10速、11速とする。

当大会において主催者はニュートラルサービスとしてディスクブレーキ付き車輪のサポートは行わない。

10. 補給場所・グリーンゾーン

飲食料補給区間を68.1km地点・よしくに自然公園、31.9km地点／新見温泉および17.6km地点・黄金温泉にて設置する。また、飲料ボトル、食料袋等の投棄は、指定された補給区間とグリーンゾーン以外において禁止する。

11. 制限時間

コース上で棄権した競技者は収容車が来るまで道路の左側で待ち、収容車に乗って大会本部まで戻ってこなければならない。

先頭競技者より一定時間遅れて走行している競技者へはサグワゴン審判員より競技失格を告げる。

主催者は関門を設ける。全てのレースにはコース上に関門を設け、予め決められた制限時間内に通過できない競技者は関門において失格とし、その競技から除外する。

第一関門	神仙沼関門	8:35
第二関門	よしくに関門	9:35
第三関門	日の出関門	11:15

第四関門	ニセコ関門	11:50
------	-------	-------

関門において失格になった者は、ボディナンバー・フレームプレート・計測トランスポンダを所定の場所において外し、返却すること。競技者と自転車は主催者が用意した収容車で大会本部まで輸送するので、失格後コースを走行しないこと。

自転車は大会本部に設けられた「自転車引き渡し所」で 14:00 までに受け取ること。

1 2. 山岳賞

山岳賞順位は、140km パノラマライン神仙沼の対象登坂および 70km 蘭越町日の出の対象登坂で競われる。山岳賞地点を1位で通過した各エイジカテゴリーの競技者には、山岳賞として賞を授与する。

ただし、この賞は UCI 規則に則したものではない。

山岳賞の 1km 手前を示す標識については、以下の図のようなポイントの標識をもって示すこととする。

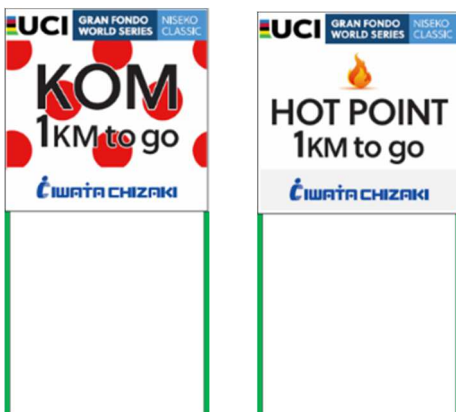
1 3. スプリント賞

スプリント賞順位は、140km コース共和町老古美の対象区間で競われる。

スプリント賞地点を 1 位で通過した各エイジカテゴリーの競技者には、スプリント賞として賞を授与する。

但し、この賞は UCI 規則に則したものではない。

スプリント賞の 1km 手前を示す標識については、以下の図のようなポイントの標識をもって示すこととする。



1 4. 随行車両の迂回路

車両離脱ポイントはフィニッシュ 1.1km 手前のひらふ十字街交差点とし COM1, COM2, サグワゴン, ドクターカー以外は離脱ポイントより左折し迂回路に入り、レースは直進とする。

1 5. ボディナンバー・フレームプレート・トランスポンダの装着

ボディナンバー・フレームナンバーは所定の位置へ正しく装着する事。競技者は主催者により提供される識別番号を、いかなる種類の変更をも加えることなく使用しなければならない。計測はトランスポンダを使用するので、競技者は自転車の所定箇所にトランスポンダを装着すること。

レース終了後、会場内の計測チップ返却所(図参照)にてトランスポンダを返却する事。

16. コミュニケ配布

コミュニケは、ニセコグラン・ヒラフ・ドットベース前(図参照)にて設置するコミュニケボードおよび大会ウェブページにて貼り付ける。

17. 走行上の注意

競技者及び、車両は原則として道路の左側を走ること。緊急車両の走行はレースよりも優先される。

18. 負傷時について

競技中の事故による負傷は、救護班による応急処置までとし、その後の処置は参加者本人の責任とする。

19. 保険について

参加者は傷害保険と第三者賠償保険加入を基本とし、主催者側が加入した保険の範囲及び応急処置以外の責を求めないとする。また、海外参加者は日本国内で有効な保険に加入のこととする。